

支部新年会の開催について(お願い)

新年会についてご提案があります。1月の行事日程やインバウンドによる札幌市内の宿泊先確保が難しくなったことなどもあり、令和8年の新年会を休止し、以後は隔年開催(予定)といたしたく存じます。

新年会出席を予定されていた皆様には大変申し訳ありませんが、ご理解をいただければ幸甚です。どうぞよろしくお願いいたします。
支部長 佐賀敦司

総会や新年会は、全道広域にいらっしゃる会員同士が親睦を深め、さまざまな情報を共有できる有益な場と考えておりますが、昨今の事情をご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。また、開催の折には、こそってご参加いただきますようお願いいたします。次回総会は令和8年8月、新年会は令和9年1月を予定いたします。

吉川肇さん、NHKのど自慢で堂々熱唱!!

11月9日(日)に放送されたNHKのど自慢に、道南分会長の吉川肇さんが出場されました。勤務される南茅部高校の生徒全員に勇気と希望を与えるべく、パワーあふれる歌声を披露、会場を盛り上げました。結果は、惜しくも鐘ふたつと合格には至りませんでした。ご本人も「すべて出し切りました!」と満足のご様子でした。

会費納入について特段のご協力をお願いします!!

当支部は、会員の会費と本部からの運営補助をいただいた上で、支部運営をしているところです。皆さまのご理解とご協力のおかげです。本当にありがとうございます。支部の状況・趣旨をご理解いただき、会費納入に特段のご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

〔会費などの振り込みについて〕※年会費は3,000円、終身会費は15,000円です。

〔年会費・寄付金の状況〕令和7年7月～11月

○一般年会費(3,000円)

菅野 敦子(51期)、若松 顕仁(56期)、末廣 勇人(60期)、
永田 哲之(65期)、佐々木 伸(74期)

○寄付

若松 顕仁(56期)、佐々木 伸(74期)

ありがとうございます



Eメール通知にご協力ください

郵券代の値上がり等を鑑みて、支部会報等の資料をEメールで送信しております。これまで15名の会員からメールアドレスの通知をご承諾いただきました。この取組に対してご賛同いただき、会報等のメール配信をご希望の方は、事務局【book-stationery.wakamatsu@r9.dion.ne.jp】(若松)までお知らせください。

また、日々の情報交換の場として、支部グループLINEも開設していますので、こちらもぜひどうぞ。

令和7年度 北海道支部総会

江戸期の文化・文学についての講演会を実施

8月30日(土)札幌ガーデンパレスにおいて令和7年度支部総会を開催いたしました。当日は、事務局をはじめ、室蘭東翔高校再任用教諭の任期満了を迎えられた鈴木隆氏(50期)や今春より札幌新陽高校長に就任された北村善春氏(50期)など、道内各地から6名の同窓が集まりました。

今年度は総会に先立ち、講師をお招きして講演会を実施しました。講師の相庭達也氏は、元公立高校教諭で、佐賀支部長の元同僚。現在は北海道大学や道新文化センター等で講師を務めていらっしゃいます。

NHK大河ドラマ「べらぼう」の薦屋重三郎が生きた文化・文政期にスポットライトを当て、「浮世絵」や「草双紙」等の“ホンモノ”を開陳。それらに直接触れさせていただきながら講演を拝聴しました。会員からは、「この時代の政治や市井の暮らしが理解できました。」などの声が聞かれました。

その後、相庭氏にもご出席いただき総会・懇親会を行いました。総会では、昨年度の事業報告と収支決算報告、監査報告が行われました。会報も予定どおり発行することができました。改めて皆様にご感謝申し上げます。

続いて、事業計画と予算について協議いたしました。また、会計につきましては、松苓会本部からの助成ならびに会員からの会費収入をもって支部の運営を執行しておりますが、会費収入が減りますと今後の運営が非常に難しくなってきます。皆様にはぜひ年会費をお納めいただき、会の安定運営にご協力いただきたいと思います。何卒よろしくお願いいたします。(年会費は値上げしませんのでご安心を。「カンパ」も絶賛お待ちしております。)

その後の懇親会では、それぞれの会員から近況の報告があり、大いに楽しく語りました。また、最後は参加者全員で校歌を高らかに歌い上げました。

【支部総会参加者(敬称略)】

来賓 相庭達也様

会員	佐賀敦司(49期・札幌市)	北村善春(50期・札幌市)
	鈴木隆(50期・室蘭市)	若松顕仁(56期・清里町)
	永田哲之(65期・苫小牧市)	佐々木伸(74期・千歳市)

